

New Crown 第 12 回 Lessons

Lesson 12-1: 一般動詞の過去形 肯定文

ここでは「私たちはサッカーをしました」「彼は昨日働きました」など『一般動詞の過去形の肯定文』について学びます。基本的な形は、一般動詞の現在形の肯定文と同じなのですが、違いは

一般動詞を過去形にする

というところです。過去形の場合、主語に関係なく同じ過去形を使います。つまり、一般動詞の過去形の肯定文の基本の形は以下の通りとなります。

【一般動詞の過去形 肯定文：基本の形】

主語 + 一般動詞の過去形 (+目的語) (+～) .
(「主語」は「動詞」をしました)

そして、一般動詞を過去形にする方法は、大きく分けると 2 のパターンがあります (ただし、今回はパターン 1 だけを練習し、次回パターン 2 を練習します)。

【一般動詞を過去形にする方法】

<パターン 1: 一般的な動詞 (今回練習) = 一般動詞の最後を ed の形にする>

1. **ed を足す場合** = 多くの一般動詞 (単語の最後が「子音+y」の場合、**y→i** にして ed)

<例> We **played** soccer. (私たちは、サッカーを**しました**)

He **studied** English with me. (彼は、私と英語を勉強**しました**)

*study は、最後が「子音+y」なので、**studied** となる。

2. **d を足す場合** = 一般動詞の最後が e で終わる

<例> She **liked** her new office. (彼女は、彼女の新しいオフィスが**好きでした**)

They **used** this room. (彼らは、この部屋を**使いました**)

<パターン 2: 不規則動詞 (次回練習) = 動詞が持っている独自の過去形の形にする>

一般動詞の最後を ed の形にするのではないので難しい。

<例> I **ate** a hamburger yesterday. (昨日、私はハンバーガーを**食べました**)

*食べた = ate (eated = ✕)

He **came** to our office. (彼は、私たちのオフィスに**来ました**)

*来た = came (comed = ✕)

【一般動詞の過去形の肯定文：作り方】

1. 現在形の肯定文を作る。
2. 動詞を過去形に変える。

<例1：私たちはサッカーをしました>

ステップ1：現在形の肯定文を作る。 → 私たちはサッカーをします。

We play soccer.

ステップ2：動詞を過去形に変える。

We played soccer.

<例2：彼は私と英語を勉強しました>

ステップ1：現在形の肯定文を作る。 → 彼は私と英語を勉強します。

He studies English with me.

ステップ2：動詞を過去形に変える。

He studied English with me.

【ポイント！】

1. want to ~ (～したい) の過去形

want to ~で「～したい (例：I want to run. = 私は走りたい)」だが、「～したかった」のように、**want to ~** を過去形にする場合、**want** だけを過去形にし、**to** の後の動詞は過去形にしないので注意。

<例> She **wanted** to use this. (彼女はこれを 使いたいと思っていました)
《She wanted to used this. =×》

2. like ~ing の過去形

「～するのが好きだった」といった、**like ~ing** を過去形にする場合、**like** だけを過去形にし、**~ing** はそのままとなるので注意。

<例> We **liked** playing soccer. (私たちはサッカーをするのが好きでした)
《We liked played soccer. =×》

Lesson 12-2: 不規則動詞

そして、一般動詞の過去形の文をマスターするのに最も大変とされるのが、単語の最後を **ed** にするだけでは、過去形にできない「不規則動詞」を覚えることです。もうすでに練習で登場している動詞の中にも不規則動詞はたくさん含まれています。例えば以下の動詞は不規則動詞となります。

意味	原形	過去形
食べる	eat	ate
行く	go	went
する	do	did
書く	write	wrote
持っている	have	had
手に入れる	¹ get	got
見つける	find	found
持ってくる	bring	brought
読む	read	² read

意味	原形	過去形
作る	make	made
走る	run	ran
買う	buy	bought
見る	see	saw
来る	come	came
泳ぐ	swim	swam
言う	say	said
勝つ	win	won
置く	put	put

1. get up などの句動詞を過去形にする場合は、got up と一般動詞を過去形にする。
2. read の過去形は、read とスペリングは同じだが発音は red (赤) と同じ「レッド」となる。

<例> I **ate** three hamburgers. (私はハンバーガーを3つ食べました)
 He **went** to the station by bus. (彼はバスで駅に行きました)
 They **bought** this computer. (彼らがこのパソコンを買いました)

不規則動詞の覚え方ですが・・・

残念ながら基本的には暗記するしかありません (泣)

ただし、不規則動詞の中には、同じように変化するものも (例えば、buy の過去形のように語尾が ought になる過去形や、原形と形が変わらない動詞など) ありますので、種類に分けて覚えるのは一つの方法かもしれません (参考程度に解答集の最後に中学でよく登場する不規則動詞のリストを載せておきますね)。

Lesson 12-3: 様々なフレーズ⑪

1. yesterday = 昨日 (名詞・副詞)

<例> I went to Tokyo yesterday. <私は昨日東京に行きました>

〔補足説明〕

yesterday を副詞として使う場合、today のように、in / on といった前置詞はつかない。また「昨日」を強調したい場合は、Yesterday, と文頭で使うこともできる (この際、カンマは省略されることもある)。

<例> I played soccer with Bob yesterday. <私はボブと昨日サッカーをしました>

(I played soccer on yesterday. = ×)

Yesterday, I played soccer with Bob. <昨日、私はボブとサッカーをしました>

2. last ~ = 前回の ~ / 先 ~

<例> We saw her last night. <私たちは、昨晚彼女を見ました>

〔補足説明〕

every ~ 同様、last ~ にも基本的に前置詞がつかない。また「前回の~」を強調したい場合は、Last ~, と文頭で使うこともできる（この際、カンマは省略されることもある）。

<例> I bought that book last week. <私は先週あの本を買いました>

(I bought that book in last week. = ×)

Last week, I bought that book.

3. already = (もう)すでに / それまでに

<例> He is already 20 years old. <彼は、もうすでに20歳です>

〔補足説明〕

already は、sometimes / usually みたいに文の途中でよく使われる。be 動詞の文の場合は、be 動詞の後、一般動詞の場合は一般動詞の前に足される（already は、中学3年生で習う現在完了形でよく使われる）。

4. for the first time = 初めて

<例> John ate udon for the first time. <ジョンは初めてうどんを食べました>

5. a lot (副) = 大変 / とても / よく / たくさん

<例> She can run a lot. <彼女は長い距離を (たくさん)走れます>

〔補足説明〕

a lot の後に about (〜について) を足して a lot about ~ とすることによって「〜についてよく」という意味にすることができる。

<例> She knows a lot about Kamakura. <彼女は鎌倉についてよく知っています>

Lesson 12-4 : 一般動詞の過去形 否定文

一般動詞の過去形の否定文は、一般動詞の現在形の否定文が理解できていれば簡単です。なぜなら、現在形の do not (don't) や does not (doesn't) のところに、did not (didn't) を足してあげれば完成だからです（一般動詞も原形に戻りますので注意してください）。

【一般動詞の過去形 否定文：基本の形】

主語 + did not (didn't) + 一般動詞の原形 + ~.

(主語は~しませんでした)

<例> I did not (didn't) go to school yesterday. (私は昨日学校に行きませんでした)
She did not (didn't) like the fireworks festival. (彼女は花火大会が好きではありませんでした)

【ポイント！】

花火大会という場合

花火大会という場合、(基本的に何発も打ち上げられるので) fireworks と複数形になる。
また、fireworks festival だけでなく、fireworks display という表現もよく使われる。

【一般動詞の過去形 否定文：作り方】

- ステップ1：一般動詞の過去形の肯定文を作る。
- ステップ2：一般動詞の前に **did not (didn't)** を足す。
- ステップ3：一般動詞を原形に戻す。

<例1：私は昨日学校に行きませんでした>

ステップ1：一般動詞の過去形の肯定文を作る。 → 「私は昨日学校に行きました」

I went to school yesterday.

ステップ2：一般動詞の前に **did not (didn't)** を足す。

I did not (didn't) went to school yesterday.

ステップ3：一般動詞を原形に戻す。

I did not (didn't) go to school yesterday.

<例2：彼女は花火大会が好きではありませんでした>

ステップ1：一般動詞の過去形の肯定文を作る。 → 「彼女は花火大会が好きでした」

She liked the fireworks festival.

ステップ2：一般動詞の前に **did not (didn't)** を足す。

She did not (didn't) liked the fireworks festival.

ステップ3：一般動詞を原形に戻す。

She did not (didn't) like the fireworks festival.